第 7 回岡山県委託事業　地域連携・多職種協働
周術期管理パス普及事業　公開セミナー

日　時：2017 年 4 月 16 日（日）13：00～15：00
場　所：岡山大学鹿田キャンパス内（岡山大学病院）
Junko Fukutake Hall
テーマ：県民公開講座「準備で変わる!!賢い手術前の過ごし方」

講演 1	麻酔編「成功の秘訣は、何よりもまず、準備すること」 岡山大学大学院医歯薬総合研究科　麻酔・蘇生学分野　教授　森松博史先生
講演 2	薬剤編「安全に手術を受けるための薬に関する準備」 岡山大学病院薬剤部　外来薬剤業務管理室　薬剤主任　猪田宏美先生
講演 3	栄養編「手術前、何をどう食べればいいの？」 岡山大学病院周術期管理センター　管理栄養士　園井みか先生
講演 4	歯科編「知って得する！手術と口の深い関係」 岡山大学病院周術期管理センター　歯科医師　樋口智子先生 岡山大学病院周術期管理センター　歯科衛生士　花岡愛弓先生

今回は初めての試みとして、広く県民の方に向けたセミナーを開催いたしました。テーマは「準備で変わる!!賢い手術前の過ごし方」で、参加者は 123 名でした。参加者の方には、今回の講演の内容をギュッと凝縮したオリジナルパンフレットを配布いたしました。（PDF 資料）

始めに、麻酔編として森松博史教授による講演が行われました。手術に伴う合併症を防ぐには術前の状態をできるだけ改善し、出血・感染を起こさないようにすることがとても重要だと述べられました。

講演 2 では猪田宏美薬剤主任より、自己判断で薬を中止しないようにすることや、日頃からお薬手帳の情報を整理しておくことの重要性が述べられました。講演 3 では園井みか管理栄養士より、バランスの良い食事や運動をすることで筋肉を貯える「貯筋」の重要性が述べられました。講演 4 では樋口智子歯科医師、花岡愛弓歯科衛生士より手術前の歯科受診の目的や口腔ケアの必要性について述べられました。

講演後の質疑応答では、手術を経験された方から、手術後の排尿困難についての質問がありました。

講演者から麻酔法による影響の可能性などを丁寧な回答がなされました。

公開講座後の参加者アンケートでは手術前の準備に対してのイメージは良くなったとの意見を多くいただきました。また、今回のような公開講座の回数を増やして欲しいとの意見もありました。